


退職者 NO.146

# こだま会報



発行日：2024年11月15日／季刊第146号  
 編集・発行：神奈川県職労連退職者こだま会  
 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 県庁地下1階  
 発行人：加瀬文隆  
 ☎045 (212) 3179 (代) Fax 045 (212) 3178 (代)  
 Eメール kodama@kodamakai.sakura.ne.jp  
 URL http://kodamakai.sakura.tv/

## てく・テクの会 千葉県北部方面バスツアー



佐原街歩き ジャージャー橋で

# 下総遊行録

白井保次郎

### 水郷佐原へ

9月26日朝、横浜駅の集合場所に集まる。天気もまあまあ。貸切バスで水郷佐原へ。

昼頃「東薫酒造」に到着。早速試飲し、日本酒、佃煮を買う人も。その後街並みを散歩。まるで江戸・明治の街に居るような錯覚にとらわれる。忠敬茶屋で山芋蕎麦を食べる。

### 印象深い「ジャージャー橋」に

伊能忠敬は江戸後期幕命により全国で日本初の実測図「大日本沿海地図全図」を完成。外国の侵入に備えるためとの説もある。

水田の余剰水を流したという、橋から水が流れ落ちるジャージャー橋も印象に残った。また、忠敬記念館や小野川の舟巡りの説明をボランティアガイドにして頂いた。

### 広大な社殿

山車会館では山車に乗る大型の人形を見学後、下総国一の宮である香取神宮に参拝。広大な社殿に卑小なる我を感じる。次に猿田神社に向かったが、階段の修理中のため鳥居より先に行くことを断念した。

道の反対側から牛舎の臭いがし、千葉県は有数の酪農地であることを思い起した。その後銚子のホテルに到着した。



伊能忠敬の像の前で

### 「大なる地球」感じる

翌日9月27日はぐずつき気味の天気だったが、昨日たつぷりガソリンを入れたメンバーは元氣一杯でバスに乗り込み、犬吠埼手前の「地球の丸く見える丘」の展望台へ。雨で地球の丸さは確認出来なかったが、「大なる地球」を感じた。この第3惑星を大切にしたいものである。

### 醤油の製造工程

次に銚子電鉄仲ノ町駅近くのヤマサ醤油工場へ。製造工程を見学し諸味ができるまでのイメージ像を樽の模型で体験した。最後に醤油の小瓶をお土産に頂いた。この醤油ソフ

【2面に続く】



追悼文を読む

「一面より続く」トクリームは絶品である。  
**住井すゑ文学館で**  
 昼食を道の駅「いたこ」でとった後、牛久市にある部落解放を求め少年を書いた「橋のない川」や「夜あけ朝あけ」などの文学作品を残した住井すゑの文学館や河童の碑にも行ったが河童には会えなかった。途中、牛久大仏をバスの中から見、その大きさに驚く。  
**福田村事件慰霊碑に祈る**  
 さて、バスは最終見学地、野田市の円福寺にある福田村事件慰霊碑に向かう。関東大震災直後旧福田村を訪れた行商15人が朝鮮人と疑われたことをきっかけにして、一方的に自警団に襲われ、子供を含む9人が殺された事件である。慰霊碑に祈り一路横浜へ帰途についた。

**癌がみつかる**  
 2018年夏、故郷信州にリターンした翌年の2月、ホームドクターの診察で食道に癌がみつかった。精密検査の結果が、最悪のステージⅣのbで、手術は無理との判断に目の前は真っ暗。  
**辛い治療に耐え**  
 早速入院して放射線と抗がん剤に



投稿

# おまけの人生 ゆっくりと

河口 凌

よる併行治療を開始。当初2ヵ月、以降は毎月入院を繰り返して抗がん剤治療を継続。鼠径部(そけいぶ)に設けた専用注入口から5日間120時間の連続点滴は辛かったが、ゼツタイ生きるの気力で耐えた。  
**治療開始から5年、寛解段階に**  
 治療開始から5年経つが、幸い抗がん剤が私の体質に合っていたこともあって現在は寛解段階にあり、主治医の先生始め多くの方々のおかげで今の私がある。  
 一時は早い旅立ちを覚悟してお寺から戒名を貰ったり親戚や知人らへのお別れ行脚をしたが、泉下の父母がまだ早いと押しとめてくれたのかも。そうなら今が新しい一歩を踏み出す契機かもしれない。  
**新しい人生を楽しむ**  
 1時間の朝歩きと自己流のスクワットなどで衰えた足腰にムチ打ち、山城巡りを楽しんでいる。先日訪ねた安土城も難なく天守まで登ることができた。何年か続けている川柳は一向にうまくならないけれど、身を入れて頭を絞ろう。大好きな旅行。海外は長時間の搭乗に耐えられなくなったので、国内の湯めぐりなどで我慢しよう、と思いを巡らせている。  
 一度は失いかけた命だから今はいっぺんおまけの人生、ゆっくりマイペースで生きていこうと思っている。

**道歩散**  
 年をとつても年賀状は書いて出そう  
 昨年、読売新聞の気流欄に元教師の「年賀状続けたい」とあり、「当時担当していた生徒と友人に年賀状を書いてきた。その数が数十枚と多く、3日間は書くことに追われた」と記されていました。  
 その後、この記事を読んだ83才の女性は「年賀状じまいを考えていたが気持ちが変わり、日本人の文化でもある年初めのご挨拶として、これからも続けようと思った。年賀状を出すことにより、多くの友人から元気になる様子を知らされると嬉しく思う」との事でした。  
 私もこれらの記事を読んで、もう年だから年賀状を出すのも終わりにしたいと考えていましたが、私の描く絵手紙の年賀状を楽しみにしている人に元気があたらえられるならばと思いました。  
 今年10月から郵便料金も上がりましたので、懐は痛いですが、心あたたまる絵手紙で喜んでくれるなら安いものだと思って、頑張つて描こうと思うようになりました。  
 (奥津弘久)

投稿

28年ぶりの海外旅行・

日本を再認識

濱田 公明



私は、令和2年度で、県農業公社を退職した。ちょうどコロナ感染拡大第一波で、外出自粛を余儀なくされた。

退職後は、海外旅行を楽しみにしていたが、出鼻を挫かれた。

昨年五月にコロナが5類となり、友人(少年時代をイギリス、イタリアで過ごした)が、父親の遺言で、ロンドン郊外の家の様子見と、遺灰の一部をアドリア海に撒きに行くというので、同行することにした。日程は、1月30日から13日間。

さて見聞録としては、まず「トイレ」。私は、前立腺肥大症でトイレが近い！まして冬。ロンドン、ヴェネチア共に東京同様寒い。街中、公園、駅にトイレが無い!!駅にあって有料のものも。なので、飲食店でのトイレ利用は必須である。旅前に

覚えたイタリア語は「ドヴェ・イル・バーニョ?」(トイレはどこですか)。「また、ホテルの便器も冷たくてウオッシュレットの無い簡素な物。

次に「駅時刻案内やカフェのメニュー表示」。文字がとにかく小さくて見えない!発車案内表示器の文字は基本、白かオレンジ一色。日本では、カラフルで文字も大きく見易い。カフェレジ上のメニューも小さくてスマホカメラで拡大して見たり...

それから「治安」。ロンドン地下鉄車内には、物売や怪しい寄付を募る者が徘徊。

ロンドンには30年前に比べ人種のおぼろげ。黒人、イスラム、アラブ、インド、中国人:日本人は少ない印象。観光客がちらほら。

そして「物価」。円安を割引いても高い!特に食料品。給料も高いのか:例えば、(英)スタンドカフェでのコーヒー700円。(伊)レストランでスパゲティ2400円。炭酸水400円。マックバーガーが日本の約2倍。(英)ビクトリア駅売店の巻寿司1000円が安く感じた。

最後に「クレジット決済社会」。ほとんどの店で少額でもクレジット払いが普通。現金不可の所も。交通機関(鉄道、バス、タクシー)もタッチでOKの場合も(私のカードは日本ではタッチ決済非対応なのに不思議)。

逆言えばカードを持っていないと生活不便。

28年前の中国以来の海外旅行。これでタガが外れたのか、6月には台湾に初めて行った。また行きたいと思う。

もう若い頃の繊細な感受性はないが、広く見聞を深めたい。世界平和は、他文化の理解から!

長寿社会でも意外と健康寿命は短い。

「少年易老学難成」「健体康心」「晴耕雨読」:老いるシヨックとコロナ(ワクチンは射たない)との闘いは続く...

お悔み申し上げます

8月15日以降、事務局に連絡をいただいた亡くなられた会員の方で、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

- 上野 博之 様 (1953年生れ)
- 蜂谷 吉光 様 (1929年生れ)
- 森口 祥子 様 (1940年生れ)
- 矢沢 昭二 様 (1927年生れ)
- 霜田 国樹 様 (1936年生れ)
- 小瀬村泰通 様 (1931年生れ)

おすすめの1冊

現代を生きる日本史

(岩波現代文庫:2022年) 須田努 清水克行著



「日本通史」の体裁をとっているが、「古代道路」、「鉄火裁判」等なじみの薄い事柄を主題にして、それを素材に、過去を推察する力と現代を見つめなおす力を身につけてほしいというのが著者の考えである。

日本史を学ぶ時、何から読んだらいいんだろうと思ったら、まずこの本である。そもそも教養課程のテキストをといて「岩波テキストボックスα」の1冊として書かれたもの(2014年)なのだ。そのめざすところは「...巷にあふれている粗悪な歴史像と良質な歴史像を理性的に弁別することのできる『賢い消費者』を育てることにある...」と著者は語っている。消費者とは教養課程で日本史を学ぶような人のことだ。

2022年、岩波現代文庫に収録されるとき、「縄文時代は『日本史』なのか」と「『基地の島』の現実を知り、平和の内実を考える」の2講が加えられた。ますます著者の考え方に引き込まれる。そして何より面白い。(大塚敏高)

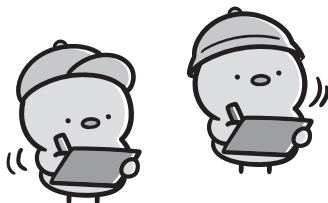
# 神奈川県職員九条の会 フィールドワーク 「日吉の戦争遺跡見学会」

森 由紀



説明を聞く

アーチ型の扉を入り、懐中電灯で足元を照らしながら地下水で濡れた急坂を下ります。地下30mにある長く入り組んだトンネル状の壕の中は、気温20度、外の猛暑が嘘のようです。



トンネル状の壕  
地下壕は四か所で総延長5km、連合艦隊司令部の壕のみ見学できます。

建設された軍事用の巨大地下壕です。アジア・太平洋戦争末期の1944年3月、指令用の艦さえ維持できなくなった海軍が地上が上がって校舎に入り、8月に地下壕建設開始、11月から完成した順に司令部や通信隊などが入りました。戦後は米軍に接収され1949年に返還されました。



トンネル状の壕

日吉台地下壕  
強い陽射しの照り付ける7月27日、「日吉台地下壕保存の会」が主催する「日吉の戦争遺跡見学会」に「県職員九条の会」として参加しました。  
軍事用の巨大地下壕  
日吉台地下壕は、1934年に開校した慶応義塾大学日吉キャンパスの地下に



慶應義塾大学日吉キャンパスの前で

印象深い通信室  
特に印象深かったのは通信室で、ここでガイドさんが特攻隊の最期の通信の録音を聞かせてくれました。「ツートントン・」の後「ツォー」と長目の信号音が流れ、突然途絶えます。この場所で、戦艦大和が沈められる様子や日々消えていく特攻隊の通信音を受信していたのです。  
地下壕の保存と  
戦争を伝え続ける重要性  
今回の見学で、戦争の最終盤に絶望的な戦況を把握しながら、戦争の終結ではなく、特攻、本土決戦などの作戦を立て、司令を出し、想像を絶する死者や被害を生み出した司令部がここにあったことを知りました。その痕跡を生々しく残す日吉台地下壕を保存し、戦争を伝え続けていくことの重要性を強く感じました。

こだま俳壇 (八月句会)  
台風裡「橋のない川」読んでいる 友井 眞言  
間違えて曲がりし路地に青蜜柑 松尾佐知子  
地下鉄の車輛押し来る涼気かな 田中 一男  
振り向けば風やわらかに吾亦紅 角田 英昭  
初あらし葉裏を見せて木々揺れる 大塚 敏高  
秋祭りどっこいどっこい練り歩く 瀧澤 正行  
蓮の葉をズタズタにして初嵐 柳瀬 節子  
土砂崩れ葎ハウスが流れいく 中村 桂子  
終戦のあの日の空は青かった 白井保次郎  
秋風にふと感じ入る寂しさや 小室 豊子  
梅の実のジャム作る日は慰霊の日 後藤 貞夫  
台風の進路の逸れて酒を酌む 島田多嘉子  
炎天下ズリズル登る鳴沙山 常世田芳子  
バス降りてまといつきたる虫時雨 並木まり子  
竹林を波濤となして台風来 中野みどり  
多摩湖畔萩揺れて建つ取水塔 高橋 和江  
一筋の水澄んでくる秋出水 講師 太田士男先生

# 全国自治体退職者会連絡会 第27回定期総会に出席

中嶋ひとみ

8月24日、つくば国際会議場で全国自治体退職者会連絡会第27回定期総会が開催されました。司会は愛知の塚本道夫副会長、議長に当会の小島八重子さんが選出されて始まりました。

長澤政治会長からは「今年86歳になるが選出された以上はしっかりと役割を果たしていきたい」との挨拶があり、自治労連本部、馬目副執行委員長からは、住民のための公共を取り戻せるようにとの挨拶がありました。

参加者は東京はじめ京都、岩手、愛知などから19人が参集し、当会からも4人が参加しました。

会場からは、「こんなに参加者が少ないとは思っていなかった。取り組みに対する意気込みが薄い」「会計も会計監査も複数にするべきだ」「京都府知事選挙では惜敗はしたが大きなつながりを作ることができた。地下水問題や地盤陥没など北陸新幹線への反対運動が起きている。地域での運動で頑張っていきたい」「岩手で農業もやっている。農林課にいた時には機械化の提案もしたが、田はどんどん減り、米を作れば赤字になる。副業をしなければ食べていけない。それが日本の食を守っている現状だ」「名古屋の退職者会は来年55周年を迎えるが大洲演芸場で総会を開き、総会後家族ともども演芸を楽しんでもらうなどの工夫を凝らして会員拡大につなげたい」などの発言がありました。

当会の松尾悦行さんは、神奈川の県立障害者施設の現状と福祉政策の在り方について発言しました。発言を受けて長澤会長からは、「皆さんの思いが満たされるように活動していきたい。来年は北九州に100人集まる気持ちで頑張りましょう」と締めくくりの答弁があり終了しました。

## 7回全国自治体退職者会連絡会総



経過報告する植木眞理子さん

# 忙しい毎日、 卓球がしたい！

会員紹介

-61-

力石 哲二



2023年度 神奈川卓球協議会第2回理事会2023.10.15 (親善卓球大会の後の集合写真) 後列右から3番目が力石さん

**退職後、卓球を始める**  
定年退職後5年働き、65歳で勤務終了。これからは健康のためのスポーツを始めようと考えました。そこで、若いころ職員大会などで楽しんだ卓球を始めました。卓球はラケット一つで雨の日でもできるスポーツです。  
**レベルアップ**  
現在住んでいる秦野市は、全ての公民館で卓球ができます

す。練習する者にとって非常に恵まれています。私は先ず、初心者教室に通いました。その後、募集していたクラブに入り、次第に上級のクラブへ移行し、仲間が出場する大会へも進んで参加しました。  
**理事として**  
現在は、秦野市の大会、近隣の市の大会、神奈川卓球協議会主催のK2リーグに参加しています。その後、神奈川卓球協議会の大会へ参加するクラブの中で比較的所帯の大きいクラブから役員(理事)の供出を求められ、8年前から役員としてお手伝いをするようになりました。  
**役割多く**  
神奈川卓球協議会は、全国組織の

団体で、1997年に創設し20数年の歴史を刻んでおり、2300人が加盟登録し、毎月各種大会を開催しています。  
自分の役割は大会の主催者として受付から大会のプログラム作成、当日の運営など。また、総務担当として加盟登録の受付、名簿作成、HPへの質問の回答など。  
**卓球ができず**  
毎日パソコンと向き合っていることが多く、年間を通じて休む暇がないほどです。このように趣味の卓球ができない忙しい毎日を送っているため、これからはのんびり卓球ができることを望んでいます。



※秦野市の市民活動、千木良診療所の統廃合など、住民無視・不在の施策「あまりにも」と思います。両地域ともかつて勤務した場所であり特に身近な問題に感じました。奥津さん、宮澤さんの絵手紙にいつも癒されます。今号では加藤さんのフォト俳句にも。

石田啓子(横浜)

※皆様の「短いお手紙」をすべてゆっくりと読ませていただきました。皆様にも勇気づけられます。1日5分、10分でも歩いていきますと足の痛みが消えていく気がします。頭の体操は何といつても「こだま会」のパズルです。いろんなことに「チャレンジ」します。81才になります。

藤原慎一(相模原)

※クロスワードパズルで頭を柔らかくしようとしています。うまくいきません。台風10号の爪痕がひどく全国的にいやな8月から9月となりました。段々体がきかなくなってきました。がんばって一日大事に過ごしていかなければと思っています。 松山芳恵(大磯町)

※せいかつ短信、お世話になった先輩方の変わらぬ熱量を感じています。皆さん、まだまだ現役ですね。

ペンネーム…カエルパパ



会員の広場

※総会報告、一夜城の記事、せいかつ短信、友人の久保寺公正さんの地域運動などを読み、最後にパズルがあったので久しぶりに応募しようと思いました。千葉県北部方面バスツアー楽しみにしています。

友井眞言(町田)

※総会参加のみなさまのお元気な様子や「せいかつ短信」は励みになります。来年は、私も「長寿」に該当いたします。楽しみにしています。

杉本正さんのご訃報には、びっくりいたしました。まだまだ若いしこれからの活躍も期待されていたのに、まことに残念で惜しいことです。「秋のバスツアー」も楽しみにしています。

高木みどり(横浜)

※自民党の総裁選挙に9名が立候補した。しかしお互いに政策論争らしき発言はなかった。まるで自民党の広報活動をしているように感じた。桜を見る会、統一教会、パーティー券裏金などの問題に言及した候補は皆無で、党の改革、刷新が必要だとばかり。倫理観の欠如した集団がそんなに簡単に再生できると思えない。憲法を改正することを明確に発言した候補がいたが、不安を覚えた。

佐藤榮一(富士宮)

クロスワードパズルで頭の体操

◇応募要領◇

- ①ヒント：2重枠に入った文字をAからEの順に並べてできることばは？
- ②回答送付先：〒231-8588 横浜市中区日本大通1 県庁舎地下1階神奈川県職労連退職者こだま会パズル係
- ③郵便葉書に答、住所、郵便番号、氏名を記入し、12月15日までに上記②へお送りください。メールも可。
- ④賞品：正解者から抽選で5人の方にクオカード進呈します。
- ⑤発表：次号(2月15日号)

前回の答「チャレンジ」

キ	ツ	ク	バ	ツ	ク
ン		ジ	チ	タ	イ
モ	グ	ラ		カ	ナ
ク	レ		チ	ズ	
セ	ー	フ		ラ	マ
イ	ド	ミ	ズ		ヤ

●当選おめでとう●

抽選で5人の方にクオカードを進呈します。カードの発送を持って発表にかえさせていただきます。

答					
	A	B	C	D	E
1	□	2	3	4	□
5		□	6		
7					8
			9		
10	11		□		
	12			13	

係から：回答はがきの余白に、本紙についての感想や要望、身近な話題などひとことを。「会員の広場」欄などに掲載させていただく場合があります。匿名の場合は「匿名希望」とご記入ください。

- 1 たてのカギ
- 1 一年の最終日
- 2 元日に飲む
- 3 インドネシアの島
- 4 願いを込めたり、叶ったお礼に納める
- 6 北海道にある湿原
- 8 ○○○○に水
- 9 「へっつい」とも言う
- 11 メン！ ○○！
- 1 刺身のつまとしても使う
- 4 例えば伊藤若冲のような人
- 5 今年は3回ある
- 7 おいしい 調味料のひとつ
- 9 ○○○○式扇風機
- 10 正月に家の入口に立てる
- 12 ○○○○の大木
- 13 料理の基本

回答はEメールでもOK kaiho@kodamakai.sakura.ne.jp こだま会報パズル係  
FAXでもOK 045 (212) 3178 こだま会報パズル係

# 絵手紙



奥津弘久さんの作品



高橋和江さんの作品



渡辺恵理子さんの作品

## 一緒にやりましょう！ 『こだま会報』づくり

会報編集委員を募集します

『退職者こだま会報』を毎号読んでいただきありがとうございます。楽しい誌面をつくろうと編集委員一同頑張っているところです。この楽しさを是非共有していただきたいと考え、編集委員を募集いたします。

編集委員の仕事は、企画をたて、原稿を依頼して、集まった原稿をチェックし、印刷屋さんから上がってきたものを校正するという順番に進みます。編集委員は、1号あたり3回ほどみんなで集まり完成に向けて作業を行います。完成したときの充実感はなかなかのものです。

一緒にやりましょう！『こだま会報』づくり。  
こだま会事務局へご連絡ください。



### お知らせ

## 人間ドック ご利用について

2019年から、当会の人間ドックの提携病院としてご協力いただきましたJ A神奈川県厚生連保健福祉センター（J A健康管理センターあつぎ及びJ A健康管理センターさがみはら）は、提携終了となりました。なお、かながわクリニック、京浜健診クリニック、けいゆう病院健診センターの3医療機関は、引き続きご利用できますので、団体割引料金での人間ドックの健診を是非ご利用ください。お申込みの際には、こだま会会員である旨、お申し出ください。

（詳細は別紙チラシ参照）



### 予告!! 予告!! 予告!!

- 19日国会行動（毎月）
- と き：12月19日（木） 18時30分～
- 1月19日（日） 14時00分～
- 2月19日（水） 18時30分～
- 集 合：17時30分 JR新橋駅SL広場
- （1月は13時）